# 木曽山崎団地地区のまちづくりに関するアンケート

# 【 アンケート調査の概要 】

### (1)目的

木曽山崎団地地区は、建設後約40年を経過し、住宅施設の老朽化や、居住者の高齢化、空き店舗の増加等が生じている。また、地区内には、廃校となった小学校がある。このような現状から、時代のニーズに合わせた居住環境の維持・向上を目指したまちづくりを検討する必要があると考えており、木曽山崎団地地区のまちづくりについて、木曽山崎団地にお住まいのみなさまが、どのようなご意見、ご要望をお持ちなのかを把握するため、アンケート調査を行うこととした。

#### (2) 概要

調査対象	木曽山崎団地地区にお住まいの 20 歳以上 80 歳未満の方(住民基本台帳から無作為抽出)						
調査方法	郵送配布・郵送回収						
調査時期	2011年2月25日~2011年3月18日						
配布回収状況	配布数: 2,000 票 回収数: 923 票 (回収率: 46.2%)						

# 【 木曽山崎団地地区の概要 】

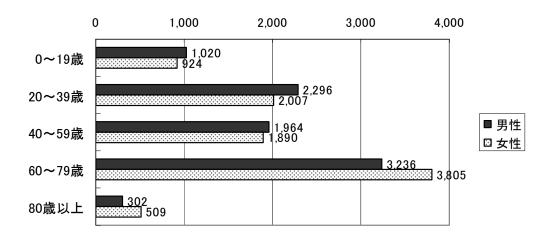
### ■ 世帯数

9,579 世帯 [2010 年 10 月 1 日現在]

### ■ 人口構成

総人口 17,953 人 (男性: 8,818 人 女性: 9,135 人) [2010年10月1日現在]

年齢	男性	女性	合	計
0~19歳	1,020	924	1,944	10.8%
20~39歳	2,296	2,007	4,303	24.0%
40~59歳	1,964	1,890	3,854	21.5%
60~79歳	3,236	3,805	7,041	39.2%
80歳以上	302	509	811	4.5%
合計	8,818	9,135	17,953	100.0%



### 《 町田市全体との比較 》 [2010年10月1日現在]

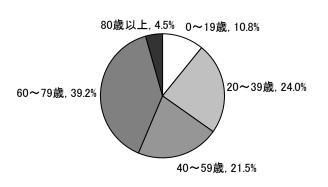
町田市全体で 60 歳以上の人口比率が 28.9%であるのに対し、木曽山崎団地地区では 43.7%となっており、高齢者の割合が高くなっている。また、20 歳未満の未成年者の割合が町田市全体では 18.5%であるのに対し、木曽山崎団地地区では 10.8%と低くなっている。

年齢	町田市	木曽山崎団地
0~19歳	18.5%	10.8%
20~39歳	26.3%	24.0%
40~59歳	26.3%	21.5%
60~79歳	24.2%	39.2%
80歳以上	4.7%	4.5%
合計	100.0%	100.0%

町田市

80歳以上, 4.7% 0~19歳, 18.5% 60~79歳, 24.2% 20~39歳, 26.3%

木曽山崎団地地区



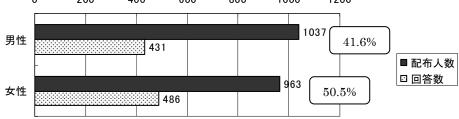
□ 0~19歳 □ 20~39歳 ■ 40~59歳 ■ 60~79歳 ■ 80歳以上

# 【 配布数と回収率 】

### ■ 男女別配布数と回収率

配布数 2,000 票の内訳は、男性 1,037 票、女性 963 票と男性にやや多く配布したが、回答数・回収率は女性の方が多い結果となった。 0 200 400 600 800 1000 1200

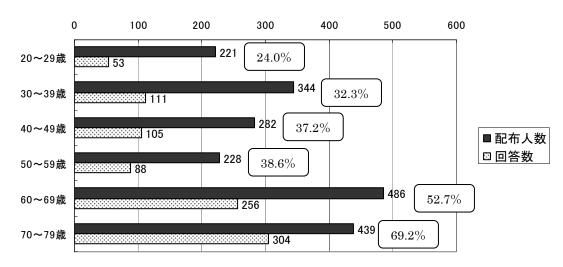
	配布人数	回答数	回収率
男性	1037	431	41.6%
女性	963	486	50.5%
無回答	_	6	
合計	2000	923	46.2%



### ■ 年代別配布数と回収率

年代別の回収率を見ると、年代が高くなるにつれて、回収率が高くなっており、70歳以上に関しては、69.2%と非常に高い回収率となっている。

年齢	配布人数	回答数	回収率
20~29歳	221	53	24.0%
30~39歳	344	111	32.3%
40~49歳	282	105	37.2%
50~59歳	228	88	38.6%
60~69歳	486	256	52.7%
70~79歳	439	304	69.2%
無回答	_	6	
合計	2000	923	46.2%



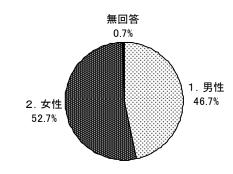
# 【アンケート結果】

# 回答者の属性

問1 性別

男性 431 人 (46.7%)、女性 486 人 (52.7%) と、若干女性が多い結果となった。

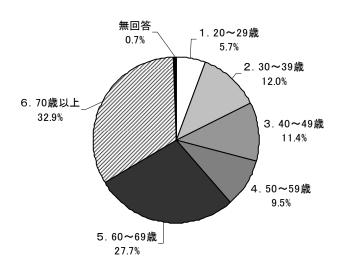
内容	実数	割合
1. 男性	431	46.7%
2. 女性	486	52.7%
無回答	6	0.7%
総数	923	100.0%



### 問2 年齢

70 歳以上の方が 32.9%と 1 番多く、続いて 60~69 歳の方が 27.7%と、 60 歳以上の方が全体の 60%以上を占める結果となった。

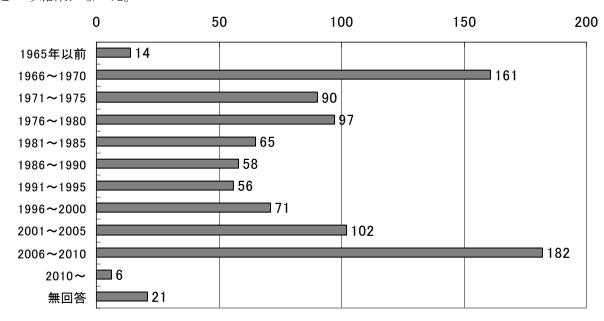
内容	実数	割合
1.20~29歳	53	5.7%
2.30~39歳	111	12.0%
3.40~49歳	105	11.4%
4.50~59歳	88	9.5%
5.60~69歳	256	27.7%
6. 70歳以上	304	32.9%
無回答	6	0.7%
総数	923	100.0%



問3 居住年

2006年 $\sim$ 2010年の間に住み始めた方が19.7%と最も多く、続いて1966年 $\sim$ 1970年の間が17.4%という結果になった。

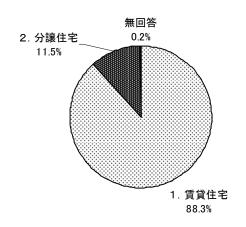
内容	実数	割合
1965年以前	14	1.5%
1966~1970	161	17.4%
1971 <b>~</b> 1975	90	9.8%
1976~1980	97	10.5%
1981 <b>~</b> 1985	65	7.0%
1986~1990	58	6.3%
1991 <b>~</b> 1995	56	6.1%
1996~2000	71	7.7%
2001~2005	102	11.1%
2006~2010	182	19.7%
2010~	6	0.7%
無回答	21	2.3%
総数	923	100.0%



問4 住宅の形態

賃貸住宅の方が88.3%と大半を占めていた。

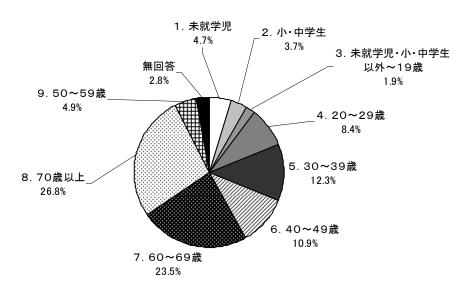
内容	実数	割合
1. 賃貸住宅	815	88.3%
2. 分譲住宅	106	11.5%
無回答	2	0.2%
総数	923	100.0%



問 5 居住者の構成

70 歳以上が 26.8%と 1 番多く、続いて 60~69 歳が 23.5%と、60 歳以上が 50%以上を占めている。

内容	実数	割合
1. 未就学児	86	4.7%
2. 小•中学生	67	3.7%
3. 未就学児・小・中学生以外~19歳	34	1.9%
4. 20~29歳	153	8.4%
5. 30~39歳	223	12.3%
6. 40~49歳	198	10.9%
7. 60~69歳	426	23.5%
8. 70歳以上	486	26.8%
9.50~59歳	88	4.9%
無回答	50	2.8%
総数	1811	100.0%



## 現在の住環境と今後の居住意向

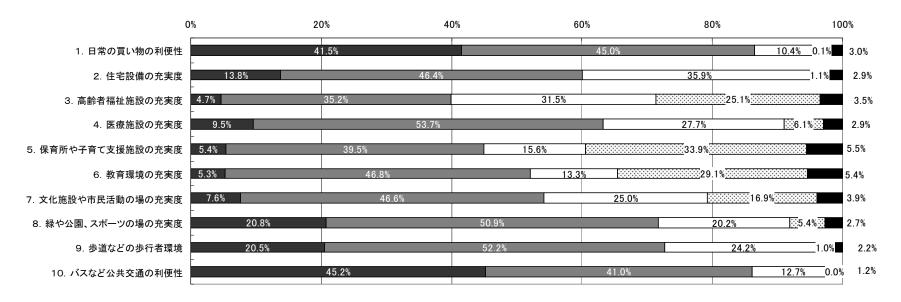
#### 問6 周辺環境の満足度 \*あてはまるもの1つを選択

- ■満足度が高いもの(「満足している」と「普通」の合計が70%以上のもの)
  - ・「1. 日常の買い物の利便性」: 86.5%
  - ・「10. バスなど公共交通の利便性」: 「86.2%
  - ・「9. 歩道などの歩行者環境」: 72.7%
  - ・「8. 緑や公園、スポーツの場の充実度」: 71.7%
- ■満足度が低いもの(「満足していない」が25%以上のもの
  - ・「2. 住宅設備の充実度」: 35.9%
  - ・「3. 高齢者福祉施設の充実度」: 31.5%
  - ・「4. 医療施設の充実度」: 27.7%
  - ・「7. 文化施設や市民活動の場の充実度」: 25%

#### ※灰色に着色した部分が一番多い回答

	1. 満足	己ている	2.	普通	3. 満足	していない	4. 分;	からない	無[	回答	á i	総数
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
1. 日常の買い物の利便性	383	41.5%	415	45.0%	96	10.4%	1	0.1%	28	3.0%	923	100.0%
2. 住宅設備の充実度	127	13.8%	428	46.4%	331	35.9%	10	1.1%	27	2.9%	923	100.0%
3. 高齢者福祉施設の充実度	43	4.7%	325	35.2%	291	31.5%	232	25.1%	32	3.5%	923	100.0%
4. 医療施設の充実度	88	9.5%	496	53.7%	256	27.7%	56	6.1%	27	2.9%	923	100.0%
5. 保育所や子育て支援施設の充実度	50	5.4%	365	39.5%	144	15.6%	313	33.9%	51	5.5%	923	100.0%
6. 教育環境の充実度	49	5.3%	432	46.8%	123	13.3%	269	29.1%	50	5.4%	923	100.0%
7. 文化施設や市民活動の場の充実度	70	7.6%	430	46.6%	231	25.0%	156	16.9%	36	3.9%	923	100.0%
8. 緑や公園、スポーツの場の充実度	192	20.8%	470	50.9%	186	20.2%	50	5.4%	25	2.7%	923	100.0%
9. 歩道などの歩行者環境	189	20.5%	482	52.2%	223	24.2%	9	1.0%	20	2.2%	923	100.0%
10. バスなど公共交通の利便性	417	45.2%	378	41.0%	117	12.7%	0	0.0%	11	1.2%	923	100.0%

※年代別の満足度 クロス集計 P.1,2 を参照



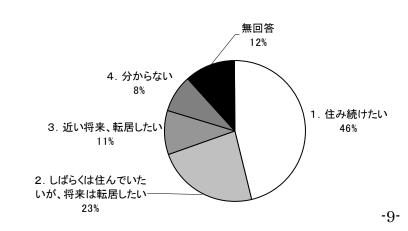
■ 1. 満足している ■ 2. 普通 □ 3. 満足していない 🛭 4. 分からない ■ 無回答

### 問7 今後も住み続けたいか

住み続けたい方が46.0%と最も多く、続いてしばらくは住んでいたいが将来は転居したいと考えている方が23.3%となった。

内容	実数	割合
1. 住み続けたい	425	46.0%
2. しばらくは住んでいたいが、将来は転居したい	215	23.3%
3. 近い将来、転居したい	97	10.5%
4. 分からない	78	8.5%
無回答	108	11.7%
総数	923	100.0%

※市民意識調査との比較 クロス集計 P.3 を参照

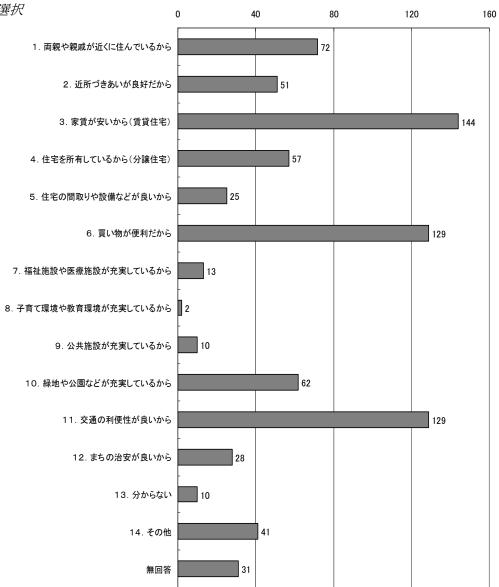


間8-1 間7で「1. 住み続けたい」とお答えの方の理由  $\frac{20}{3}$ 2つまで選択

内容	実数	順位 (無回答を除く)
1. 両親や親戚が近くに住んでいるから	72	4
2. 近所づきあいが良好だから	51	7
2. 近所づきあいが良好だから 3. 家賃が安いから(賃貸住宅)	144	1
4. 住宅を所有しているから(分譲住宅)	57	6
5. 住宅の間取りや設備などが良いから	25	10
6. 買い物が便利だから	129	2
7. 福祉施設や医療施設が充実しているから	13	11
8. 子育て環境や教育環境が充実しているから	2	14
9. 公共施設が充実しているから	10	12
10. 緑地や公園などが充実しているから	62	5
11. 交通の利便性が良いから	129	2
12. まちの治安が良いから	28	9
13. 分からない	10	12
14. その他	41	8
無回答	31	

「家賃が安いから」が144と最も多く、続いて「買い物が便利だから」「交通の利便性が良いから」が129という結果となった。

「14. その他」の記述回答の主なものとしては、「周辺の環境が気に入っている」や「金銭的な理由」というものがある。



問8-2 問7で「2. しばらく住んでいたいが、将来は転居したい」または「3. 近い将来、転居したい」とお答えの方の理由

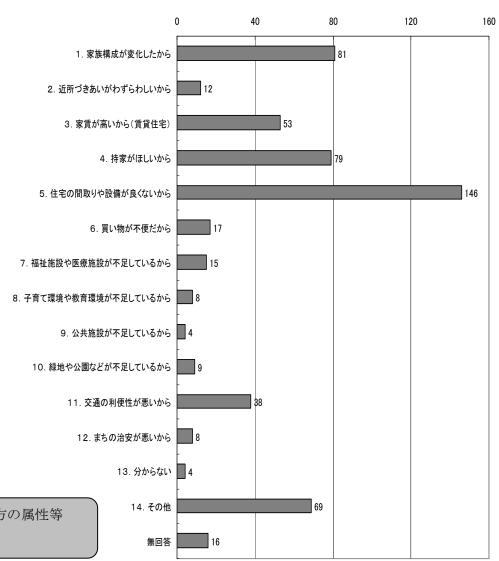
※2つまで選択

内容	実数	順位 (無回答を除く)
1. 家族構成が変化したから	81	2
2. 近所づきあいがわずらわしいから	12	9
3. 家賃が高いから(賃貸住宅)	53	5
4. 持家がほしいから	79	3
5. 住宅の間取りや設備が良くないから	146	1
6. 買い物が不便だから	17	7
7. 福祉施設や医療施設が不足しているから	15	8
8. 子育て環境や教育環境が不足しているから	8	11
9. 公共施設が不足しているから	4	13
10. 緑地や公園などが不足しているから	9	10
11. 交通の利便性が悪いから	38	6
12. まちの治安が悪いから	8	11
13. 分からない	4	13
14. その他	69	4
無回答	16	

「住宅の間取りや設備が良くないから」が146と最も多く、 続いて「家族構成が変化したから」が81、「持家がほしいか ら」が79という結果となった。

「14. その他」の記述回答の主なものとしては、「エレベーターがないため」「田舎・故郷で暮らしたい」、「家庭・家族の事情」、「耐震・老朽化など設備への不満」というものがある。

※「5. 住宅の間取りや設備が良くないから」と回答した方の属性等 クロス集計 P.4 を参照



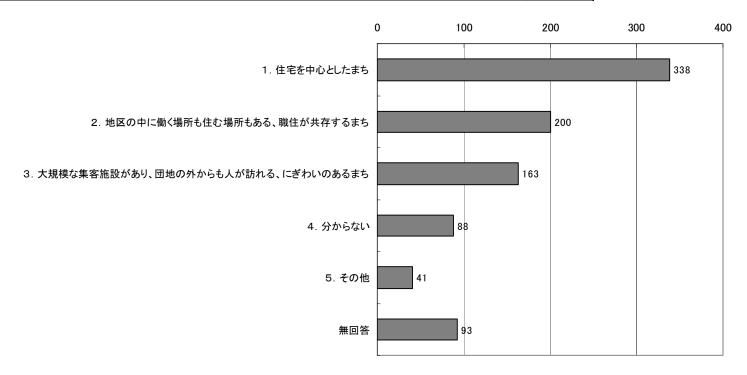
## 木曽山崎団地地区のまちづくりについて

#### 問9 将来どのようなまちが望ましいか \*あてはまるもの1つを選択

「住宅を中心としたまち」が36.6%と最も多く、続いて「地区の中に働く場所も住む場所もある、職住が共存するまち」が21.7%、「大規模な集客施設があり、団地の外からも人が訪れる、にぎわいのあるまち」が17.7%という結果となった。

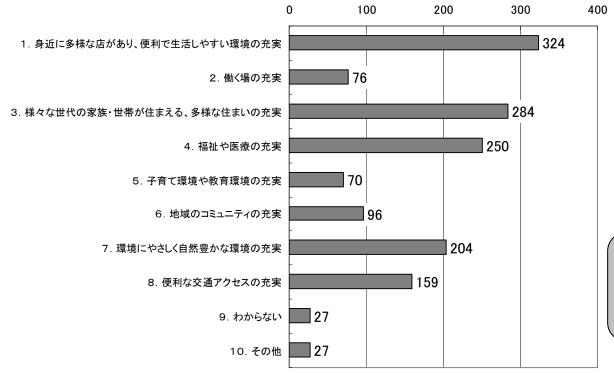
内容	実数	割合
1. 住宅を中心としたまち	338	36.6%
2. 地区の中に働く場所も住む場所もある、職住が共存するまち	200	21.7%
3. 大規模な集客施設があり、団地の外からも人が訪れる、にぎわいのあるまち	163	17.7%
4. 分からない	88	9.5%
5. その他	41	4.4%
無回答	93	10.1%
総数	923	100.0%

※年代別の回答クロス集計 P.5 を参照



問10 問9で回答した「望ましいまち」の実現に向けて重視すべき方向性 ※2つまで選択 「身近に多様な店があり、便利で生活しやすい環境の充実」が324と最も多く、続いて「様々な世代の家族・世帯が住まえる、 多様な住まいの充実」が284、「福祉や医療の充実」が250という結果となった。

内容	実数	順位 (無回答を除く)
1. 身近に多様な店があり、便利で生活しやすい環境の充実	324	1
2. 働く場の充実	76	7
3. 様々な世代の家族・世帯が住まえる、多様な住まいの充実	284	2
4. 福祉や医療の充実	250	3
5. 子育て環境や教育環境の充実	70	8
6. 地域のコミュニティの充実	96	6
7. 環境にやさしく自然豊かな環境の充実	204	4
8. 便利な交通アクセスの充実	159	5
9. わからない	27	9
10. その他	27	9
無回答	106	



※「3.様々な世代の家族・世帯が住まえる、 多様な住まいの充実」を選択した方が同時 に選択した項目 クロス集計 P.5 を参照

#### 問11 学校跡地の活用として期待する施設や機能

■期待度が高いもの(「期待する」と「やや期待する」の合計が70%以上のもの)

・「13. 緑ゆたかな公園」: 73.8%

•「8. 医療施設」: 73.0%

• 「7. 高齢者福祉施設」: 72.1%

・「6. 高齢者向け住宅施設」: 71.1%

■期待度が低いもの(「あまり期待しない」と「期待しない」の合計が60%以上のもの)

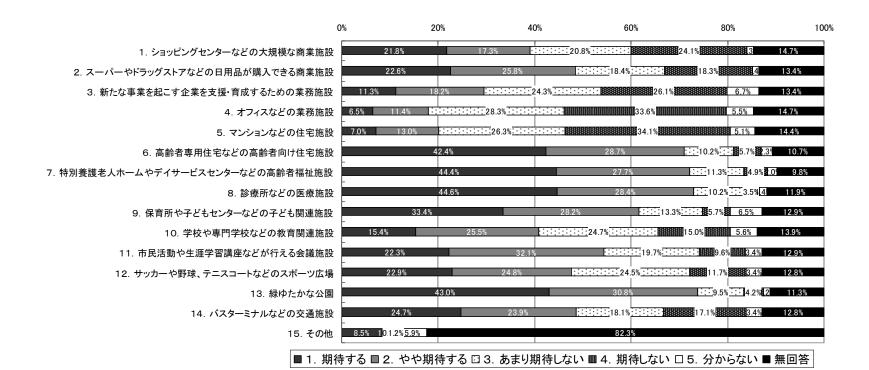
・「4. オフィスなどの業務施設」: 61.9%

・「5. マンションなどの住宅施設」: 60.4%

※年代別の回答

クロス集計 P.6,7 を参照

	1. 期	待する	る 2. やや期待する		2. やや期待する 3. あまり期待しない 4		4. 期待しない		5. 分からない		* 無回答		総数	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
1. ショッピングセンターなどの大規模な商業施設	201	21.8%	160	17.3%	192	20.8%	222	24.1%	12	1.3%	136	14.7%	923	100.0%
2. スーパーやドラッグストアなどの日用品が購入できる商業施設	209	22.6%	238	25.8%	170	18.4%	169	18.3%	13	1.4%	124	13.4%	923	100.0%
3. 新たな事業を起こす企業を支援・育成するための業務施設	104	11.3%	168	18.2%	224	24.3%	241	26.1%	62	6.7%	124	13.4%	923	100.0%
4. オフィスなどの業務施設	60	6.5%	105	11.4%	261	28.3%	310	33.6%	51	5.5%	136	14.7%	923	100.0%
5. マンションなどの住宅施設	65	7.0%	120	13.0%	243	26.3%	315	34.1%	47	5.1%	133	14.4%	923	100.0%
6. 高齢者専用住宅などの高齢者向け住宅施設	391	42.4%	265	28.7%	94	10.2%	53	5.7%	21	2.3%	99	10.7%	923	100.0%
7. 特別養護老人ホームやデイサービスセンターなどの高齢者福祉施設	410	44.4%	256	27.7%	104	11.3%	45	4.9%	18	2.0%	90	9.8%	923	100.0%
8. 診療所などの医療施設	412	44.6%	262	28.4%	94	10.2%	32	3.5%	13	1.4%	110	11.9%	923	100.0%
9. 保育所や子どもセンターなどの子ども関連施設	308	33.4%	260	28.2%	123	13.3%	53	5.7%	60	6.5%	119	12.9%	923	100.0%
10. 学校や専門学校などの教育関連施設	142	15.4%	235	25.5%	228	24.7%	138	15.0%	52	5.6%	128	13.9%	923	100.0%
11. 市民活動や生涯学習講座などが行える会議施設	206	22.3%	296	32.1%	182	19.7%	89	9.6%	31	3.4%	119	12.9%	923	100.0%
12. サッカーや野球、テニスコートなどのスポーツ広場	211	22.9%	229	24.8%	226	24.5%	108	11.7%	31	3.4%	118	12.8%	923	100.0%
13. 緑ゆたかな公園	397	43.0%	284	30.8%	88	9.5%	39	4.2%	11	1.2%	104	11.3%	923	100.0%
14. バスターミナルなどの交通施設	228	24.7%	221	23.9%	167	18.1%	158	17.1%	31	3.4%	118	12.8%	923	100.0%
15. その他	78	8.5%	12	1.3%	8	0.9%	11	1.2%	54	5.9%	760	82.3%	923	100.0%



# 自由記述の主な回答

## 問8-1「14. その他」の自由記述

環境【7件】 金銭的【6件】 行く所が無い【5件】 慣れている【5件】 家族が近所にいる【3件】 転居する理由・必要がない【3件】

## 問8-2「14. その他」の自由記述

エレベーターがない・高層階だから【13件】 田舎・故郷で暮らしたい【11件】 家族・家庭の事情【10件】 設備への不満(耐震・老朽化など)【10件】 交通(駅から遠い・交通の便が悪い・通勤が不便)【6件】 近隣・近所付き合いへの不満【4件】

# 問9「5. その他」の自由記述

高齢者関係【8件】 若者も住めるまち【7件】 自然が多い【6件】

## 問10「10. その他」の自由記述

交通関係【3件】 住宅・設備関係【5件】 施設の希望【6件】 周辺環境【2件】 このままでよい【3件】

## 問11「15. その他」の自由記述

スポーツ・カルチャー施設【16件】 店舗・娯楽施設(映画館・温泉など)【12件】 駐車場【8件】 災害時施設【6件】 交通関係(モノレール含む)【5件】 医療・福祉施設【5件】 住宅施設【3件】 サッカー関係【3件】

# ◆アンケート最後の自由意見の主な回答

活用方法や施設等の提案 建物・設備・家賃に関する記述 周辺環境に関する記述 交通環境に関する記述 市に対するご意見 近隣住民・環境に関する記述 治安に関する記述